

# 直近の世論調査から (2010.6.1) ... 参考資料

## 1. 鳩山内閣の支持率... 19.9% ! 麻生内閣の末期と同水準

内閣支持率や政党支持率など、民主党を取り巻く世論調査の結果は悪化し続けている。これに対する論評の仕方がだんだん難しくなってきたので、できるだけ客観的な表現でのコメントにとどめるようにしたい。

	支持	不支持
日経5.31	22	69
毎日5.31	20	67
読売5.31	19	75
朝日5.31	17	70
共同5.31	19.1	73.2
時事5.14	19.1	64.1
NHK5.10	21	68
JNN5.10	20.9	78.4
ANN5.10	20.5	63.5
FNN5.31	19.1	70.8
NNN5.17	21.4	65.6
平均	19.9	69.5

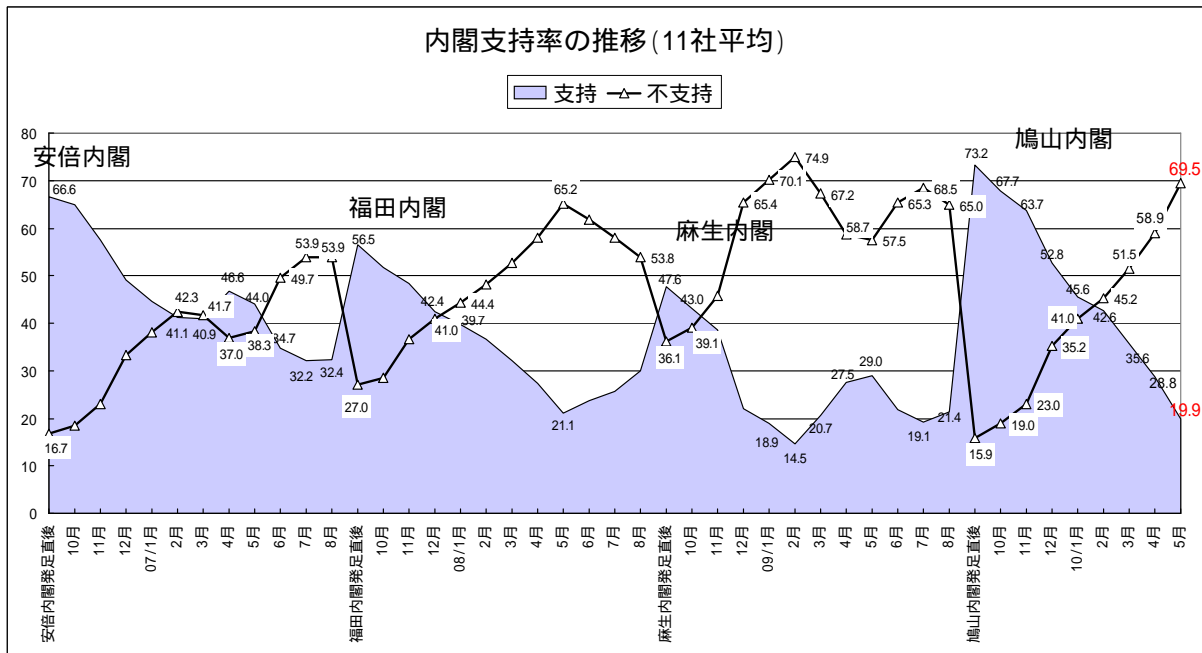
まず鳩山内閣の支持率は、2月に支持と不支持とが逆転。4月には危険ラインといわれる30%を割り、今月ついに20%ラインを割って19.9%となってしまった。支持率が20%を割ると、マニア筋の言い方では「デッドゾーンに入った」ということになる。

歴代内閣の退陣前の支持率調査では、朝日、読売、毎日の3社では、あの麻生内閣の退陣前支持率と同じか、それ以下になってしまった。

11社平均では、安倍内閣の支持率最高値は66.6%、最低値が07参議院選挙直前の32.2%。福田内閣の最高値は56.5%で、最低値は後期高齢者問題、年金天引き問題、ガソリン暫定税率で批判された08年5月の21.1%。麻生内閣は最高が47.6%で、最低値は中川財務相の「酩酊記者会見」のあった09年2月の14.5%となつている。福島大臣の罷免と社民党の連立離脱を受けた調査を行っているのは主要5紙とテレビ系ではFNNだけ。他のテレビ系調査が出ると支持率平均はもっと下がることが確実だ。

歴代内閣の退陣前支持率  
1989年以降のみ(調査年・月)

朝日新聞		読売新聞		毎日新聞	
竹下 7% (89.4)		竹下 8.0% (89.4)		竹下 9%	
森 9% (01.2)		森 8.6% (01.2)		森 9%	
鳩山 17% (10.05) 現在		宮沢 10.4% (93.6)		宮沢 18%	
麻生 19% (09.8)		鳩山 19% (10.05) 現在		麻生 20%	
福田 25% (08.8)		宇野 22.8% (89.6)		鳩山 20% 現在	
橋本 26% (98.6)		麻生 24.7% (09.8)		村山 24%	
宮沢 26% (93.4)		福田 28.3% (08.8)		福田 25%	
宇野 28% (89.6)		安倍 29.0% (07.9)		橋本 27%	
安倍 33% (07.8)		橋本 29.9% (98.6)		小淵 28%	
村山 33% (95.12)		村山 35.4% (95.12)		安倍 29%	
小淵 36% (00.3)		小淵 40.7% (00.3)		海部 36%	
小泉 47% (06.8)		羽田 48.2% (94.6)		小泉 45%	
羽田 47% (94.5)		海部 52.3% (91.9)		細川 74%	
海部 50% (91.9)		小泉 53.0% (06.9)		宇野、羽田は調査なし	
細川 57% (94.2)		細川 55.1% (94.3)			



「政治とカネ」の問題で、小沢氏の問題は未だに調査が続いている。今月は「幹事長を辞めるべき」は 76.0 % で、2 月の 71.2 %、3 月の 74.1 %、4 月の 78.1 % と続いてきた。なかなか批判が収まる気配はない。

(5月)小沢氏は幹事長を

	辞めるべき	辞める必要
日経5.31	74	16
毎日5.31	73	24
読売5.31	75	20
朝日	76	17
共同5.31	74.9	20.3
時事	81.5	
NHK5.10	66	9
JNN5.10	85	15
ANN5.10	81	11
NNN	73.1	19.2
平均	76.0	16.8
4月	78.1	16.9
3月	74.1	17.2
2月	71.2	20.1

普天間問題でも、鳩山首相が 5 月末決着できぬなら「退陣すべき」との声も 48.3 % で、「退陣する必要はない」の 40.1 % を上回っている。

普天間問題が5月末決着できず  
鳩山内閣は退陣すべきか

	退陣すべき	必要ない
毎日	47	51
読売	51	41
朝日	43	49
時事	49.2	42.0
NHK	40	22
JNN	57	37
ANN	50	36
NNN	49.1	42.7
平均	48.3	40.1

普天間問題(日米合意)の決着

	肯定的評価	否定的評価
日経	21	66
毎日	41	52
読売	30	58
朝日	27	57
共同	25.4	66.1
FNN	21.2	70.4
平均	27.6	61.6

今月末の緊急調査を行った 6 社の平均では、政府の普天間問題(日米合意)について、肯定的に評価するのは 27.6 % に留まり、否定的

的评价が 61.6 % となっている。

## 2. 政党支持率...自民との差は 1 %。3社では「自民 > 民主」で逆転。

### 政党支持率 5月

	民主	自民
日経5.31	25	23
毎日5.31	17	17
読売5.31	20	20
朝日5.31	21	15
共同5.31	20.5	21.9
時事5.14	17.0	13.2
NHK5.10	20.8	17.9
JNN5.10	19.3	15.0
ANN5.10	24.4	28.7
FNN5.31	17.7	16.5
NNN5.17	23.4	26.0
平均	20.6	19.5

民主党の支持率も低下が止まらない。次ページのグラフを参照。5 月は 20.6 % となった。11 社平均ではまだ自民を 1 % ほど上回っているが、共同・ANN・NNN の 3 社では、自民が民主を上回った。鳩山内閣の発足直後の民主党の支持率は、45.5 % という驚異的な数字になっていた。もともとこれはバブル気味だったから、だんだん下がってくるだろうことは予測できたが、いっこうに下げ止まる気配は見られず、今月の 20.6 % という数字は、3 年前・野党時代の 07 参議院選挙以前の状態に戻ってしまったような数字だ。

安倍内閣の下での 07 参院選挙の前月、6 月の民主党支持率が 18.5 %。投票直前の 7 月の支持率が 24.0 % に上がっている。それ以降、民主党の支持率は 22 % を下回ったことがなかった。

同時に、自民党の支持率も構造的に破綻したままだ。

安倍内閣の発足直後の自民党支持率は 44.6 % を記録していた。これが 07 年参議院選挙で敗北したのに、責任を取って退陣することをせずに、居直ってしまったため、8 月の自民党支持率は 27.9 % に低下し、この時の民主党の支持率は 30.2 % で、自民・民主の支持率が逆転してしまった。

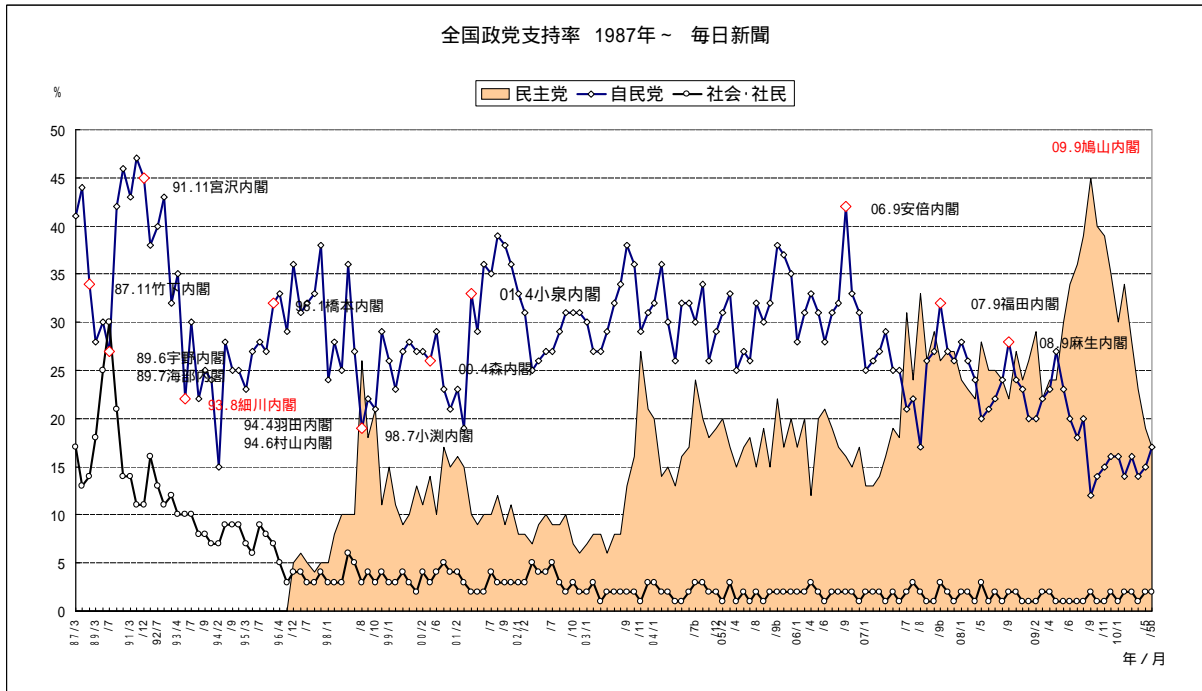
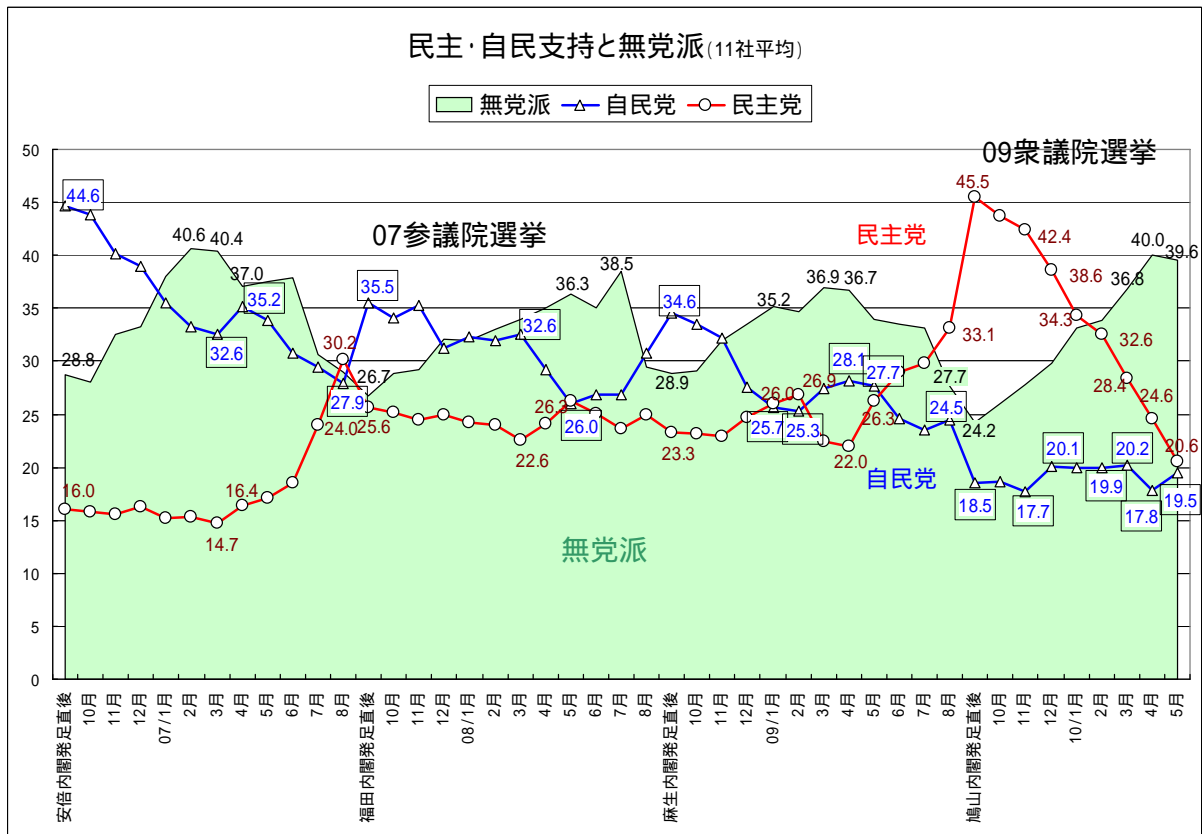
政権交代以降は、自民党政権を支えてきた基盤そのものが崩れた形になっており、支持率は 18 % ~ 20 % の間を揺れ動いている。

「二大政党時代の到来」と言われたのもわずかな期間だった

政権党の民主党も、前政権党の自民党も「2 割政党」では、「二大」という言葉は似つかわしくないように思う。

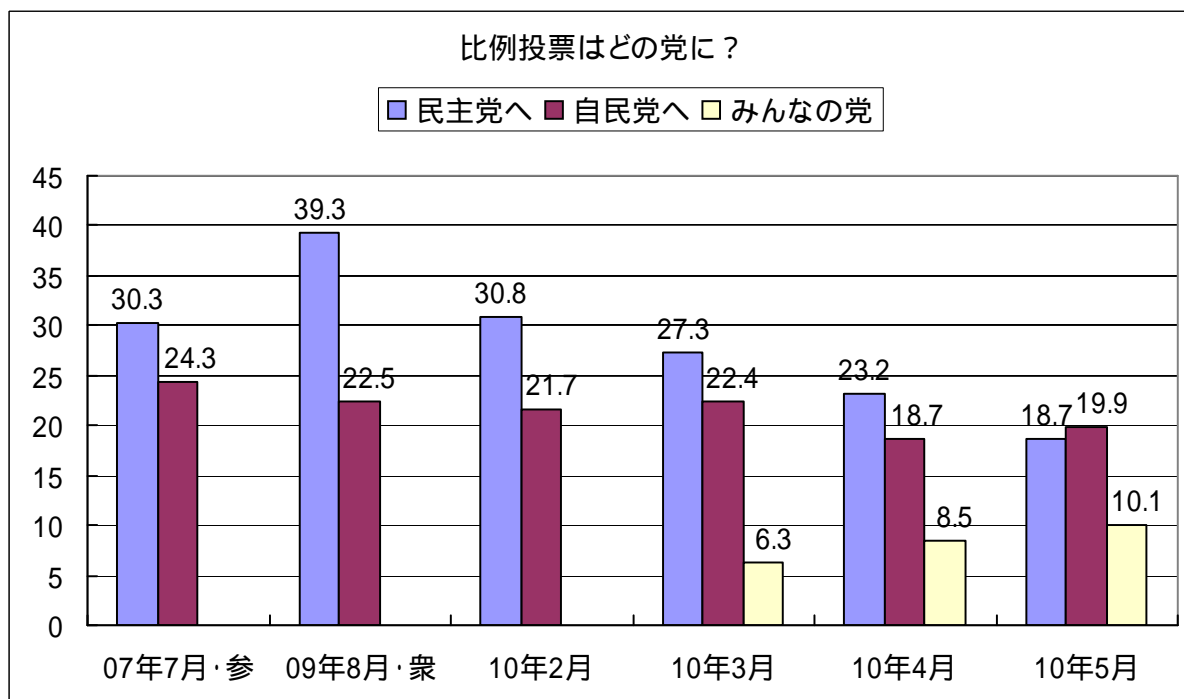
間隙を縫って注目されてきているのが「みんなの党」だが、支持率は 5 月で 6.3 %。3 月 3.8 %、4 月 5.7 % と上がってきたのだが...。「比例投票先は？」ではみんなの党は 10.5

%になっている。



長期的に見るために、毎日新聞調査のデータをグラフにしてみたのが上の図だ。図が小さいため見にくいかもしれないが、5月末の民主党支持率は17%、自民党支持率も17%だ。政権交代後の民主党の支持構造はまだ、一定の水準を基準に上下するというような形になっていないように、まだ確定できていないことが分かる。まだまだこれから波乱はありそうだ。

### 3. 参議院選挙の行方...比例投票先も、ついに「自民>民主」逆転。



#### 比例投票は？ 5月

	民主	自民
日経5.31	18	19
毎日5.31	22	21
読売5.31	14	19
朝日5.31	20	20
共同5.31	19.9	20.9
時事5.14	17.3	18.3
JNN5.10	16.2	15.8
FNN5.31	22.0	19.5
NNN5.17	19.3	25.2
平均	18.7	19.9

「比例投票先」を聞いた設問のグラフは上のとおり。

次の参議院選挙比例投票では「民主党へ」というのが、2月には30.8%あったのだが、今月は18.7%にまで下がっている。これは07年参議院選挙投票直前の30.3%より1割以上低くなっている。

昨年衆議院選挙直前の39.3%と比べると半減以下だ。

「自民党へ」は下がり続けてきた間が、今月は19.9%と、「民主党へ」を1%あまり上回った。

「みんなの党へ」は、毎月数値を上げてきており、今月は10.1%。自民・民主批判の一定の受け皿にはなりそうだが、実力以上の追い風を受けている。

他の新党である「たちあがれ」も「新党改革」も思惑通りには行かないようだ。

#### みんなの党(5月)

	支持率	比例投票
日経5.31	9	15
毎日5.31	9	14
読売5.31	5	8
朝日5.31	5	9
共同5.31	10.5	11.4
時事5.14	2.5	7.3
NHK5.10	3.1	
JNN5.10	4.7	8
ANN5.10	5.0	
FNN5.31	9.8	14.0
NNN5.17	5.2	7.8
平均	6.3	10.5
4月	5.7	8.5
3月	3.8	6.3

#### たちあがれ日本(5月)

	支持率	比例投票
日経5.31	0	
毎日5.31	1	2
読売5.31	0	0
朝日5.31	0	0
共同5.31	1.4	
時事5.14	0.7	1.0
NHK5.10	0.2	
JNN5.10	0.7	
ANN5.10	0.5	
FNN5.31	0.9	1.9
NNN5.17	0.5	0.6
平均	0.5	0.9

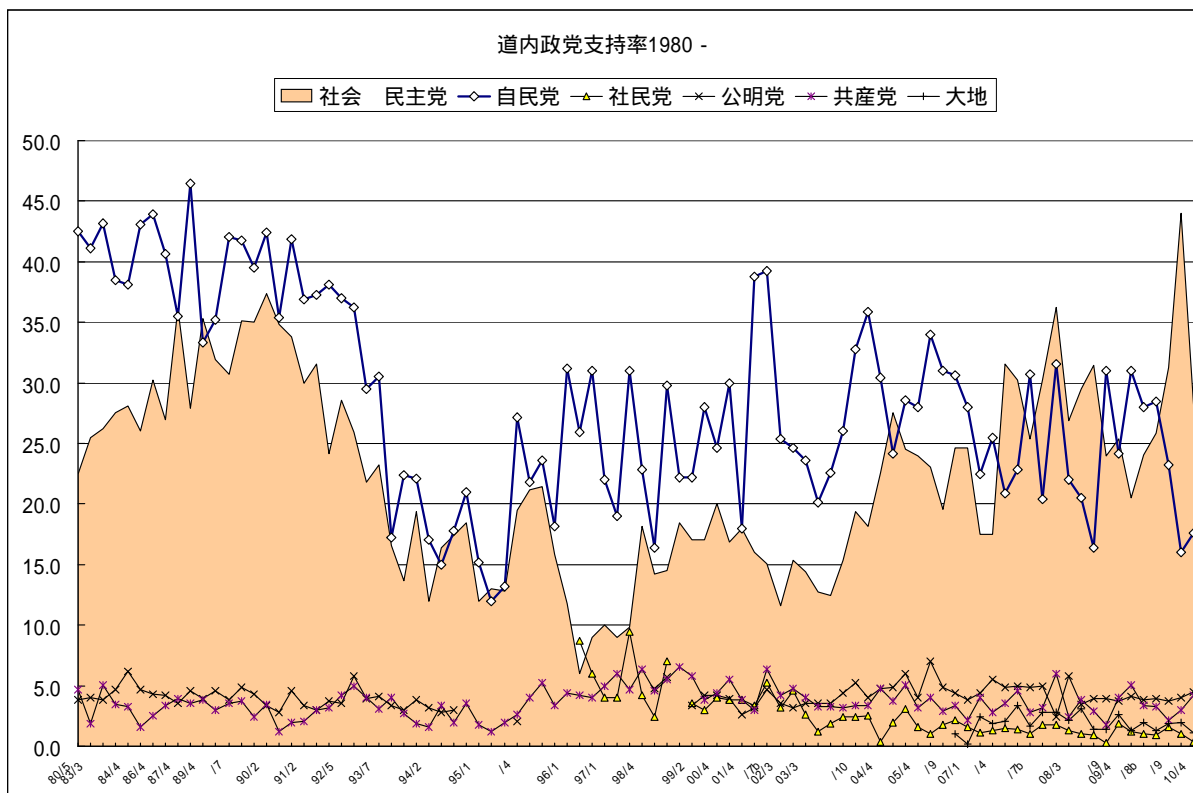
#### 新党改革(5月)

	支持率	比例投票
日経5.31	0	
毎日5.31	1	1
読売5.31	0	1
朝日5.31	0	0
共同5.31	0.8	
時事5.14		
NHK5.10	0.4	
JNN5.10	0.3	1.0
ANN5.10	1.7	
FNN5.31	0.3	0.2
NNN5.17	0.6	0.9
平均	0.5	0.7

## 4. 北海道の場合

次に4月に実施された北海道新聞の調査をまとめてみた。

昨年12月の調査は郵送方式のため、通常の仕方とは違うが、民主党の支持率は44.0%と全国水準並みになっていた(自民党は16.0%)。4月では民主党が28.2%、自民党は17.6%。政党支持率では民主党はほぼ07参議院選挙の直前程度の水準だが、自民党は昨年12月の16.0%、08年6月の16.4%に次ぐ低さになっている。比例投票先では、民主へが16



2010年4月21日～23日北海道新聞報道

内閣支持	支持	不支持
鳩山内閣	34	61

政権交代して良かったか

	肯定派	否定派
	57	41

衆院選で投票は

	民主党	自民党	公明党	共産党	社民党	新党大地	その他,NA
09.8.出口	44.4	22.8	7.2	6.9	3.4	13.7	
08.4.23報	42.4	22.3	3.6	4.2	1.4	4.1	21.5
08.6.11報	44	17					

無党派は民主31%、自民4%、NA45%

無党派層の比例投票先

	民主	自民	その他の	未定	
2010.4	6	3	8	83	無党派38.1
2009.8衆	40	12	19	30	無党派29.7
2009.4	39	24	14	23	無党派
2007.6参	36	15	15	34	無党派
2005.8衆	18	14	16	52	無党派

	民主	自民	公明	共産	社民	大地	みんな	未定
政党支持	28	18	5	4		1	4	38
比例投票先	16	12	4	5			7	53

%、自民へは12%。上の表にまとめてあるように、全国的傾向の反映も伺われる状態だ。